

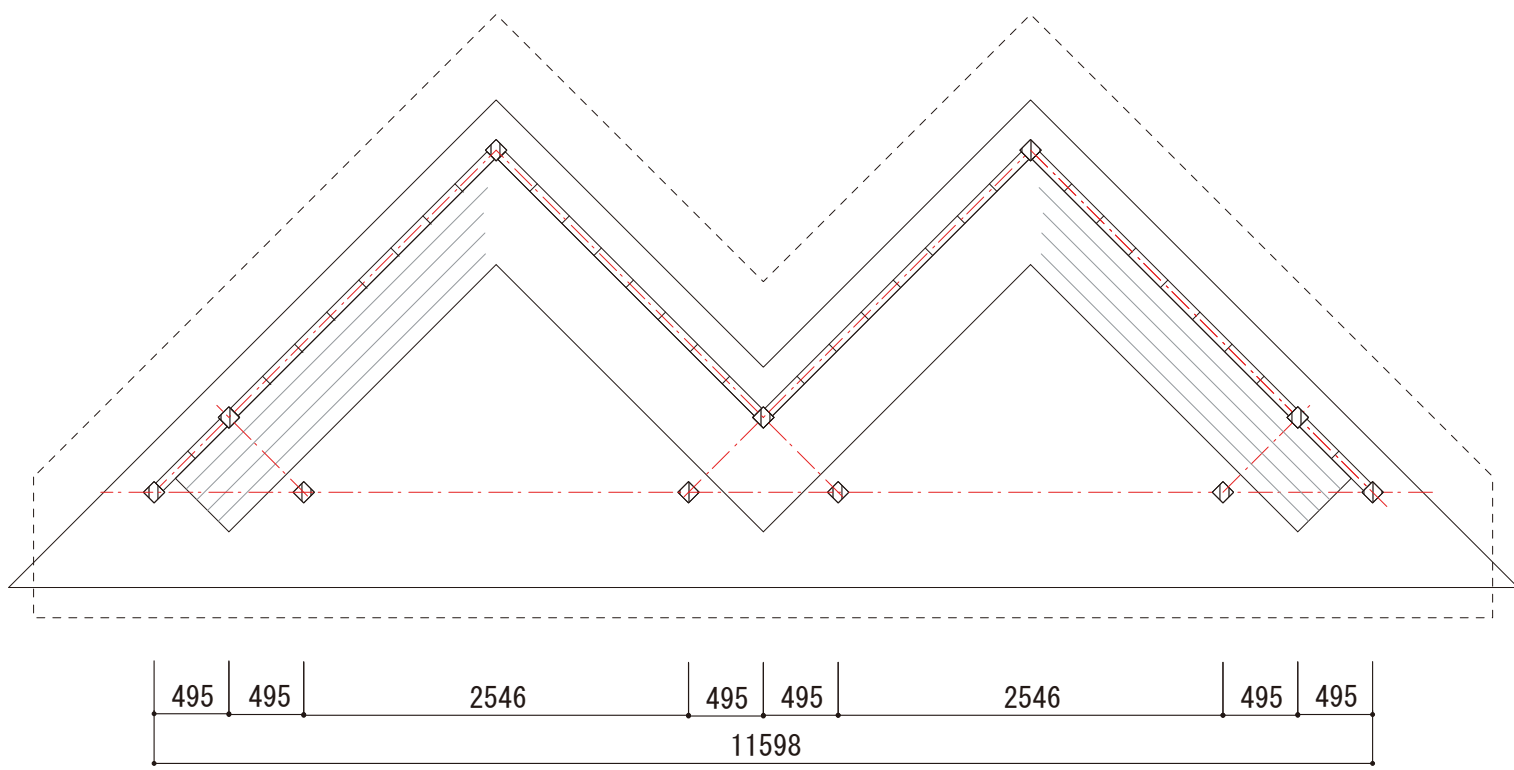


学社ふれあいハウス

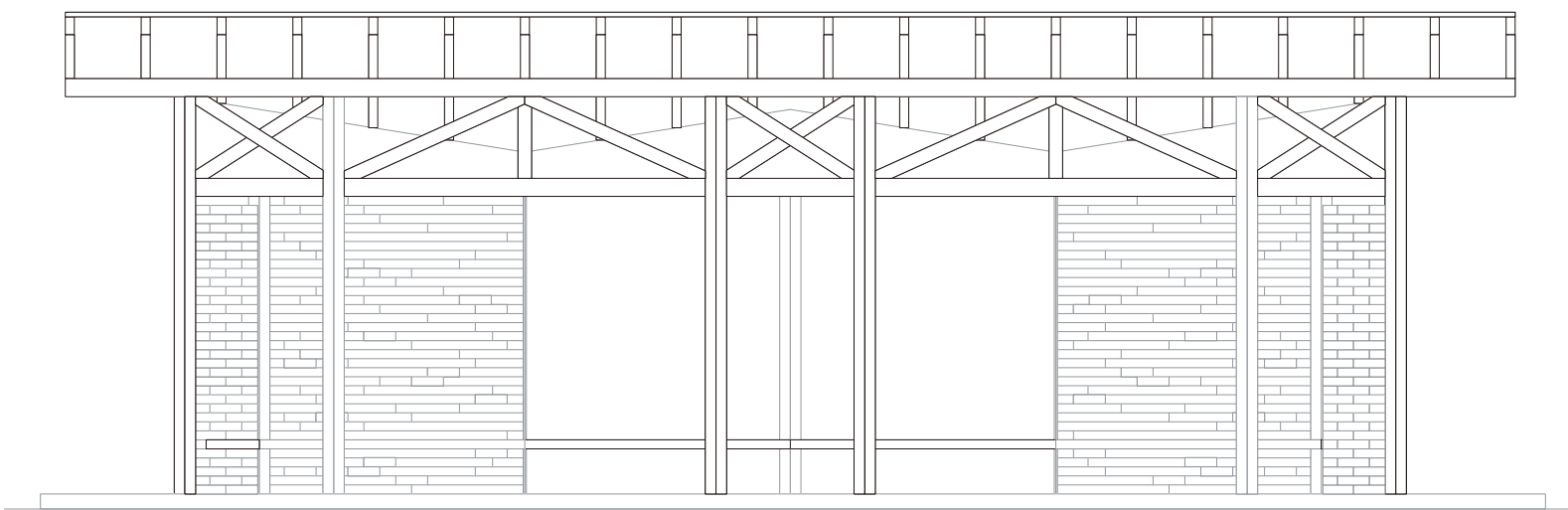
- ・小学生と親達、地域の人がふれあうことのできる場として運動場の一角に設けた。
- ・建材はすべて間伐材を使用。
- ・建設は小学生と親達、地域の人ボランティアによるもの。
- ・木片ブロックを一人一人が組むことによって‘わ’つながりの大切さを表す。
- ・プランは桑野小学校の「く」「わ」のイメージ。平面的な運動場空間に奥行き感を持たせる。

木片ブロック（つみき）工法は建築基準法の規定の適合を受けている。

間伐材で作られた木片ブロックはエコロジー・安価・職人の不要他新しい建材としての可能性が高い。



平面図 1/50



立面図 1/50

